

# 春祭り特集

5月14日(火)北緑丘コミュニティ / 5月27日(月)桃山台コミュニティ / 5月31日(金)住之江コミュニティ

# HCC TIMES



Vol.253 2024 7



豊泉家グループ 一般財団法人 SF 豊泉家  
〒561-0881 大阪府豊中市中桜塚 3-2-1  
TEL.0120-294-998  
https://www.housenka.com/  
編集元: 統合営業本部 広報部 瀬戸根 将成  
2024.7.1 発行

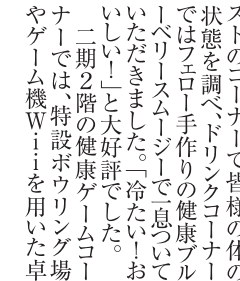
## HCC北緑丘 春祭り

5月14日(火)北緑丘コミュニティにて春祭りを開催いたしました。

今回のテーマは「昭和祭」として、会場は昭和を感じさせられるイラストが掲示されたり、アニメキャラクターに扮したフェロートご入居者が記念撮影を行っていたりと、言葉通りのお祭りムード一色！午前中の催し物として、屋外でボウリングや射的のスマートフォン、カラオケ喫茶が、屋内では紙芝居、ちんどん屋が催されました。的を外して悔しがられる声や、わたあめやラムネ、ミックスジュースなどを懐かしみながら、カラオケを愉しまれる方もおられ、終始笑い声が絶えない様子でした。昼食には、バーベキューコーナーで焼いた焼きたてのお肉をお召し上がりいただきました。



午後からは、野外ステージでの催し物の和太鼓の演奏からスタート。力強い演奏に、ご入居者から大きな拍手が送られました。



このゲームでは、傘のバランスゲーム、缶積み競争、野菜の袋詰め競争、二人羽織早食い競争が行われました。参加した5チームのうち、1チームは新卒フェロートのチームです。残念ながら、新卒フェロートチームは優勝まであと1歩及びませんでしたが、優勝を目指す全てのチームの姿に大きな声援が送られました。会場は大変盛り上がり、お祭りムードが溢れていました。

午後の部の最後は、今村光志さんによる歌謡曲ショー。「世界の国からごんちにはなご披露していただきました。」

当日は快晴で、5月とは思えない夏の様相でした。北緑丘コミュニティの春祭りは暑さに負けない熱気に包まれました。笑顔に溢れた1日となりました。

記者：江崎 隆介

## HCC桃山台 春祭り

5月27日(月)桃山台コミュニティにて「繋ぐ」をテーマに春祭りを開催いたしました。以前はアシステッドリビングホーム豊泉家 桃山台、ゲアハウス豊泉家 桃山台、デイサービスセンター豊泉家 桃山台の3か所で開催されていた春祭りですが、今年は豊泉家チャレンジセンター 豊中箕面、ほうせんかキッズクラブ 桃山台を含め、全体の絆を「繋ぐ」という想いで開催されました。



当日は雨予報のため、屋前での開催となりました。午前中は、ゴールデンルーム、コミュニティホール、デイルームとそれぞれ3つの会場で、射的や輪投げ、ヨーヨー釣り、型抜きペーパーカステラなどの屋外や縁日をお楽しみいただきました。射的や輪投げでは「懐かしいわ」「昔よくしたのよ」「フェロートと話しながら、昔の感覚を思い出すように、皆の感覚を思い出すように、豊泉家チャレンジセンター、豊中のジョブワークカレッジ(就労継続支援B型)のパートナーの皆様、手作りのパンの出張販売も行われ、行列ができていました！昼食は春祭り特製のお弁当をお楽しみいただきました。

午後からは、3つの会場をWEBシステムで繋いで、フェロートによる出し物をお楽しみいただきました。コミュニティむしのサンパ「キャプテンチーム」による「フラダンス」、ケアワ

「カーチーム」による「東京ブギウギ」のダンスを披露いただきました。「てんとうむしのサンパ」では花嫁役のフェロートが男性とわかれると皆様驚いていました！「フラダンス」ではゆつたりとした曲を一緒に口ずさみながら踊られていた方もいました。

「東京ブギウギ」は「上手ね！」とご入居者から嬉しい感想もいただきました。出し物が終わるまでお待ちかねの大抽選会が実施されました。今回はシルバートナー契約を締結している株式会社社会大阪様より、豪華景品を協賛いただきました。名前が発表されると、画面を通して他の会場にまで喜ばれている様子が伝わってきました。

あいにくの雨模様でしたが、桃山台コミュニティはそれも吹き飛ばすくらい活気あふれる1日となりました。

記者：東谷 祐子

## HCC住之江 春祭り

5月31日(金)ケアハウス豊泉家 住之江、デイサービスセンター 豊泉家 住之江、豊泉家チャレンジセンター 住之江、K1住之江合同で「住之江春祭り」を開催いたしました。

今回のテーマは「健康」遊びの中でご自身の体の状態を知り、運動を愉しめるコーナーが各所に設けられました。コミュニティホールでは巨大紙相撲、投扇興、ペダル漕ぎが行われ、巨大紙相撲は、皆様真剣勝負を愉しまれていました。

記者：長井 実弓

2期1階の健康測定ブースでは、夜間視力測定、口腔水分測定、肺活量測定、嗅覚テストのコーナーで皆様の体の状態を調べ、ドリンクコーナーではフェロート手作りの健康グーリーペリースムージーで息ついていただきました。「冷たい！おいしい！」と大好評でした。

2期2階の健康ゲームコーナーでは、特設ボウリング場やゲーム機Wiiを用いた卓球のゲームなどをお楽しみいただきました。ボウリングでは見事なフォームを披露される方や、補助装置を使用し、体の状態に関わらず皆様に楽しんでいただけた工夫もみられました。

体育館では、新卒フェロートとチームスリーによる「ポイント」の披露や「健康になろう！チーム対抗戦！」ではご入居者ご利用による「握力対決」と「万歩計フリフリ対決」フェロートによる「足つぽ縄跳び対決」「2週間ダイエットチャレンジ企画」が行われました。足つぽ縄跳び対決では、フェロートが悶絶しながら体を張る姿に会場は笑いに包まれました。その後、歌手の森ヒロム先生による歌が披露され「東京ブギウギ」などの定番曲では皆様手拍子をしたのが盛り上がり 있었습니다。

天気の影響による会場の変更などイレギュラーな対応もありましたが、運営に携るフェロートやボランティアの皆様、チームワークにより、ご入居者ご利用の皆様は終始笑顔で愉しまれていく様子で、思い出に残る素晴らしい1日になりました。

HCC北緑丘

落語の会

5月17日(金)特別養護老人ホーム豊泉家北緑丘にて、「落語の会」を開催いたしました。落語家の林家笑丸様にお越しいただき、寄席の舞台である高座をご用意したフロアにたくさんのご入居者をお招きし、非日常的な時間をお楽しみいただきました。

後ろ向きでお面をつけて踊る舞踊「後ろ面」、紙を見ずに後ろで紙を切る「後ろ紙切り」クソッと笑える「怪談斬」など、多彩な芸で盛り上げていただきました。

日本文化の一つである落語に触れたいただき、バリエーションに富んだ笑いや拍手から溢れていました。また、笑丸様に握手を求めていらっしゃる方や、サインを書いていたという方もおられました。

最後は笑丸さまのご提案で、フロアにお集まりいただいた皆様で記念撮影をいたしました！

記者・滝華 純子



HCC桃山台

ドライブツアー

5月8日(水)アシスタッドリビングホーム豊泉家桃山台のオープンサインイベントとして、宝塚北サービスエリアに行つてまいりました。出発前にサロンにてヘアセットとメイクをしていただきました。その後50分程のドライブをお楽しみいただきました。宝塚北サービスエリアに到着いたしました。到着後はフードコートでオムライスやラーメン、海鮮丼等様々な料理の中からご入居者を選んでお召し上がりいただきました。

「食べたい！」と思うものを選んでお召し上がりいただきました。どの料理にしようか一生懸命悩まれ「好きなものばかりで選ばれへん」と笑顔で話していただきました。

昼食後はお土産コーナーにてご家族やホームで一緒に過ごされているお友達へのお土産を選ばれたり、宝塚北サービスエリア限定のお菓子などを購入されました。

記者・摺石 奈々



HCC住之江

笑ヨガ

今回はケアハウス豊泉家住之江にて定期的開催している「笑ヨガ」についてご紹介いたします。皆様「笑ヨガ」という言葉を聞いたことがありませんか？これは様々な身体の動きを通して自発的に笑うことで、心身の健康につながるというものです。

5月30日(木)に日本笑ヨガ協会の栢和子先生にお越しいただき、手拍子でしり「ワハッ」と全員で声を出し、皆様の表情や気持ちほぐしていただきました。

「いっばい笑って楽しかった！」「身体が温まった！」など心身に良い変化があったと沢山の声をお聞かせいただきました。皆様が大変にこやかなお顔をされていた心温まる会となりました。

記者・辻丸 春之



HCC芦屋山手

青空棒サッカー練習会

CCRC豊泉家 芦屋山手では、バインホールコートルーム、屋上のRITAコートなどで日々のアクティビティを行っております。

5月21日(火)に「青空棒サッカー練習会」をRITAコートにて開催いたしました。良いお天気にも恵まれ、青空のもとで棒サッカーを面白く行いました。棒サッカーは毎回白熱した試合となり、大いに盛り上がりです。この日も赤チーム、青チームともに接戦を繰り広げ、いい試合となりました。

海まで見渡すことができ、RITAコートからの眺めは絶景です。休憩時間には、景色を眺めたり、日光浴をしたりと、ゆったり過ごすことができました。ご入居者より「日光浴もできてよかった」とお話しいただきました。

引き続き、秋の棒サッカー大会に向けて皆様と練習に取組んでまいります。

記者・石倉 萌



HCCチャレンジド

鯉のぼりポシエット

豊泉家チャレンジドセンター豊中実面では、5月に各クラスで工作として鯉のぼりをモチーフとした簡易ポシエットを作成しました。

折り紙やシールなどを使ってお腹のウロコの部分を飾り付けました。飾りが動く仕掛けや、透かすとステンドグラスのようになる工夫をされている方もおられました。

早速、ポシエットの中に電話を入れて携帯ケースにしたり、大好きなアイドルの写真を入れたりしてみたり、それぞれがアイデアを出し、自分らしさを表現する楽しいアクティビティとなりました。

記者・岡村 由佳



HCCスカイクラブ

パラビードッグ

5月21日(火)ほうせんか病院 4階緩和ケア棟のスカイクラブにて、認定NPO法人日本レスキュー協会の皆様にお越しいただき、セラビドッグとのふれあい会を開催いたしました。今年度、セラビドッグのみらいちゃんも毎月開催となりました。

患者様との触れ合いに慣れた様子で活動していただきました。長毛種のシヨウキチくんは、暑さのせいから始まる前は床で涼をとっていましたが、さすがプロ！活動が始まるとしっぽを振って輪に入り、シヨウキチくんも嬉しそうに皆様と交流を深めていました。

お部屋にいらっしゃる患者様の元へ、シヨウキチくんが癒しを届けに伺いました。シヨウキチくんは姿が見ると自然と笑顔が溢れて、頭を撫でられたり「可愛いなあ」とか「いね」と話かけられていた方も多く、当時のお話しをしてくださる方もいらつしました。

記者・岡村 由佳



HCCキッズクラブ

トマトの苗植え

キッズクラブでは食育の一環として、野菜の栽培をしております。今年もみんなで苗植えをしました。苗植えの前に、トマトの成長を写真で見ながらお話ししました。お野菜が好きな子も嫌いな子も、苗が変化していく様子も不思議そうに興味津々でお話を聞いていました。

その後、外に出て園長先生に苗植えの手順のお話を聞きながら、まずは土を掘り返し、気持ちの良いふかふかのベッドを作ります。お砂遊びが大好きな子どもたちは、スツップを手に張り切って土を掘り起こしてました！それから穴を作り優しく苗を穴の中に入れて「大きく育ててね」と苗をよしよしと撫でて新しい土のお布団をそとから掛けてあげました。苗植え後は毎日「大きくなあれ」と優しく話しかけながら水やりやオクラが出来ていく成長を楽しみたいと思います。

記者・村山 淳子



2024年度ACCコンパコネクト開催

5月13日(月)芦屋コミュニティ5月30日(木)桃山台コミュニティにて、「2024年度ACCドメイン新卒コンパコネクト」を開催しました。本会は、当年度入職新卒フェローと前年度入職新卒フェローの縦の繋がりを紡ぎ、新卒フェローが安心して現場に入れることを目的とし、2022年から開催しています。豊泉家グループ代表 田中成和会長をはじめACCドメイン経営幹部の皆様とチームからキャプテン、昨年度入職新卒フェローが一堂に集い、テーブルを囲み和やかな雰囲気の中で開催されました。またこの中で、豊食株式会社によるポリュームのある美味しいお食事を食べながら、デイスカッションを行い、新卒フェローへ温かい言葉が送られると、先輩フェローも経験した苦労や想いを語り合っていました。また「人生に関わる事のできる、かけがえない仕事に就いている」という初心を忘れずに働きたい、2~3年後には役職につけるように頑張りたい、4月のOFFJTでは豊泉家の事を多く学び、特に認知症ケアについて深く学ぶ機会をいただき、5月からのOJTでは認知症ケアを有しておられるご入居者の支援方法をより一層考えていきたい、など、新卒フェロー全員から、今感じている事やこれからの決意、目標など熱い想いを発表いただきました。そして、阿久根賢一統合運営本部長から新卒フェローへ「今ある仕組みが感性を反映しては、新しく感性を考えを反映していく必要がある。今あることに疑問を持つことは新しいものを生み出す原動力であり、疑問をすることは、皆さんの質問を通して、たくさんの質問をしてほしい。その先に豊泉家の成長・発展・進化がある。もう1点理念や使命を正しく理解し、目的をぶらさず、様々なことに果敢に挑戦し前進してほしい」とのメッセージをいただきました。また田中会長からは「苦労した仲間が一生の宝物になる。相互信頼は苦労から生まれるものであり、苦労は財産になる事を信じてほしい」とお言葉をいただきました。最後は、芦屋コミュニティでは豊泉家グループCEO(チーフエンターテインメントオフィサー)四代目桂春園治郎氏より、桃山台コミュニティでは先輩フェロー代表としてピーチライフの阿波谷勇輝フェローより豊泉家締めを行っていただき、会を締めくくりました。参加した新卒フェローは、当初は緊張した面持ちでしたが、緊張もほぐれて進むにつれ、緊張もほぐれて会話が盛り上がり、笑顔あふれる会となりました。



人財開発マネジメント部では、これからも新卒フェローが豊泉家のフェローとして更なる活躍ができるよう全力でサポートさせていただきます。  
記者・島原 壽香

く理解し、目的をぶらさず、様々なことに果敢に挑戦し前進してほしい」とのメッセージをいただきました。また田中会長からは「苦労した仲間が一生の宝物になる。相互信頼は苦労から生まれるものであり、苦労は財産になる事を信じてほしい」とお言葉をいただきました。最後は、芦屋コミュニティでは豊泉家グループCEO(チーフエンターテインメントオフィサー)四代目桂春園治郎氏より、桃山台コミュニティでは先輩フェロー代表としてピーチライフの阿波谷勇輝フェローより豊泉家締めを行っていただき、会を締めくくりました。参加した新卒フェローは、当初は緊張した面持ちでしたが、緊張もほぐれて進むにつれ、緊張もほぐれて会話が盛り上がり、笑顔あふれる会となりました。

2024年5月度 豊泉家大賞・フェロー大賞 月間賞

5月7日(火)~31日(金)の間で行っていたホームでの新たな生活スタイルの確立に向けた効果検証の取り組みにおいて、リーダーシップをとりサーベスの実現を、今後の支援の形について新たな可能性を示したことが高く評価されました。

ACC(介護)ドメイン

豊泉家フェロー大賞

社会福祉法人福祥福祉会 芦屋コミュニティフロント 西脇麻衣コミュニティ長



講師名(敬称略)	所属・講話タイトル
藤尾 智博	公益財団法人モラロジー・道徳教育財団 生涯学習講師 生駒モラロジー事務所「心づかいの大切さ」
伊藤 稔浩	野村證券株式会社 大阪支店 プライベート・ウェルス・マネジメント部部长「インフレ下で資産を育てる新NISAの活用方法」
中西 亜紀	大阪公立大学大学院生活科学研究科 認知症ケア・施策学講座 特任教授「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の時代に認知症ケアを考える
樋口 昌克	一般財団法人SF豊泉家 統合営業本部 本部長兼 医療法人成和会 副理事長「医療法人成和会 2024年度経営方針と展望」

第81回豊泉家クォーターカンファレンス 開催日...5月17日(金) 会場・アシステッドリビングホーム豊泉家桃山台4階ゴールデンルーム他WEB開催

豊泉家クォーターカンファレンスは経営幹部や現場リーダー等を対象とし、年4回(3カ月に1度)開催されている研修会です。医療介護予防止ビジネス等様々な分野の講話を通じて、心のあり方(モラル)、講師の方の経験や大切にされていることについてお話しいただきます。学びを持ち帰ることで、リーダーの向上、フェローの成長へ繋げていきます。当日の研修内容は左記の表の通りです。

豊泉家の保養所！皆様、是非ご利用ください！

あわじ海の家 (定員 10人)

【場所】兵庫東あわじ市阿那賀 1266-18  
【建物】海の近くの一軒家  
【予約】先着順にて貸切(重複不可)  
【概要】四国や淡路を巡る際の活動拠点に！  
【食事】宿泊者にて手配 ※簡単な調理器具などはございます  
【流れ】申し込み⇒鍵とシーツを受け取り、そのまま現地へ宿泊！

六甲山荘 (定員 48人/12部屋)

【場所】兵庫県神戸市六甲山町北六甲 4512-759  
【建物】山の中の企業保養所  
【設備】カラオケ(DAM)、卓球台、麻雀卓あり  
【貸切】20人以上  
【概要】六甲山のレクリエーションや自然を巡る際の活動拠点に！  
【食事】BBQ・朝食などコース申し込み有  
【流れ】申し込みにて予約 ⇒ 現地に管理者がいますので、そのまま宿泊！  
※12部屋ありますので、他の宿泊者と同じ日程での宿泊が可能です。

★保養所に関するお問い合わせはこちらまで ☎06-6873-3844

NPO法人SG博友会 HFC 担当：梅本

5万円 内定者からの紹介で入職したら、入費が支払われます！  
※紹介料も嬉しいシステムです！

リファラル採用フェロー紹介システム 制度が新しくなりました！

全法人が対象

常勤でも非常勤でも大丈夫！

ケアワーカー  
看護師  
機能訓練指導員  
調理補助

新制度では内定者からの紹介も対象に！  
申請方法も電話一本で楽々簡単になりました！

支払条件  
フェロー(もしくは内定者)の紹介で入職者が3ヶ月以上継続勤務かつ試用期間を満了すること

0120-260-314

対象職種についてはこちらから

最後に近況伝えたいことなど今の気持ちを書いたいただいたメッセージカードを進藤喜予緩和ケア部長が一枚ずつ紹介し「ご家族一人ひとりの想いを胸に故人を偲ぶ時間となりました。今後フェロー一同、ほうせんか病院の患者様に少しでも穏やかに過ごしていただけるよう努めてまいります。」  
記者・東谷 祐子

第9回偲ぶ会  
5月25日(土)医療法人成和会ほうせんか病院4階ロビーホールにて第9回偲ぶ会を開催いたしました。偲ぶ会はこの半年の間にはほうせんか病院で最期を過ごされた患者様のご遺族を対象とした会です。今年の偲ぶ会には12家族15名のご家族にお越しいただきました。  
黙祷後、当院で過ごした時間を振り返っていただくために想い出がっばい詰まった入院中のお写真のスライドを上映いたしました。  
1からのメッセージ動画を上映いたしました。その後の歓談の時間では、緩和ケア病棟で働くフェローやボランティアがご参加いただいた皆様のお席を回り、入院中の想い出話やまた辛いお気持ちなどをフェローや他のご家族と話されていました。

### 株式会社ガンバ大阪様との取り組み 「Assisted Supporters」の活動報告について

Assisted Supporters (通称:アシサポ)とは、シルバートナー兼SDG Smileパートナー契約を締結している、株式会社ガンバ大阪様と共同運営しているプロジェクトです。介護が必要な人(Assisted)も支える人(Supporter)になれるということを実現させるため、スタジアム観戦等のイベントやユース選手達との関わり、チアダンス講習等のアクティビティを通して「介護が必要であっても様々なことに挑戦できる」ことを実現するためのプロジェクトです。

今回は、ガンバ大阪様のスタッフにアシスタントドリビングホーム豊泉家 桃山台ケアハウス豊泉家 桃山台にお越しいただきました。豊泉家での過ごし方、ご入居者との交流を通じ



記者:東谷 祐子

### 「認知症サポーター養成講座」の 出前講座を受講しました

豊泉家グループでは、認知症が社会課題として認識されている中で、皆様とともに認知症ケアについて考える機会を持ちたいという想いから開催を始めた「認知症セミナー」や、認知症家族の会「グリーンオアシスの会」などを通じて、介護、医療、テクノロジー、すべての分野で認知症を研究し、対策していくことを目標に取り組みを進めております。

この度、豊中市の取り組みの一つである認知症サポーター養成講座の出前講座として、豊中市福祉部長寿安心課の方にお願いいただき、認知症の正しい理解、認知症の方の行動や心理、支援や対応する際の心配りなどを教えていただきました。受講後は、認知症サポーターの目印と「オレンジリング」をいただきました。



記者:東谷 祐子

### 「認知症家族の会」 第26回グリーン オアシスの会

5月9日(木)ケアハウス豊泉家 桃山台6階コミュニティホールにてグリーンオアシスの会を開催いたしました。

第1部の社会福祉法人福祥福祉会 阿久根賢理理事長による認知症講座では、「認知症パラダイムシフト」究極の「nii」を創造するケアメソッド」を教材として講話いただきました。今回は第3章「ロジカルケア実践の心得」から「ロジカルケアのケーススタディ」について、ロジカルケアの事例のうちの1つに、事実を根気よく伝える事で、認知症を有する方は事実を思い出すだけではなく、新しい事実を認識し納得されることもあるということをお話しいただきました。

第2部の座談会では、ご家族がご自宅で、雨が降ると体調が悪くなり、不穏になるといってお話に対して「不定愁訴」という原因がはつきりわからないけれど、なんとなく体調が悪い」といった状態があること、原因や対策、また、家事をすることはゆっくりに歩くよりも、掃除機をかけたり、お風呂掃除をしている方が運動の強度が高く、足腰を鍛える事で認知症の軽減や生活の幅を広げてくれるとお話いただきました。

これからも一人でも多くの認知症を有する方と多くのご家族の心のオアシスになれるよう取り組んでまいります。

記者:東谷 祐子

### 第2回「成和塾」開塾

5月14日(火)第2回目の成和塾が開塾されました。午前は、リノベーションにて新たに生まれ変わった北大阪ほうせんが病院とほうせんが病院を見学。昼食は和「NAGOMI」特製のカレーに舌鼓を打ちながら、塾生同士の親睦を深めました。午後は「豊泉家の未来を良くするために、人財が定着する企業になるために」というテーマを掲げ、塾生による「自チームの現状から見る現状」課題点の議論を交わしました。各塾生が自チームの業務内容抱える問題と課題を何故自身が現在の立場を続けているのかについて発表し、塾生同士の未来志向でのディスカッションを行い、最後に田中成和塾長から、経営者としての心構えや考え方をご教示いただきました。フューチャー第31条にもある「相互信頼は全ての物事をシンプルにする」をはじめとし、今回改めて気づいたことや新たに学んだことが多くあり、今後の日々の行動に成長の糧とし、日々精進してまいります。

記者:瀬戸根 将成

### 第1回 フットサル企業大会

6月2日(日)フットサルアリーナ 東大阪にてフットサル企業大会を開催いたしました。6社のステーキホルダーの皆様にご参加頂き、総勢54名8チームに分かれ総当たり戦を行いました。短い時間でしたが、白熱したゲームが繰り広げられました。第2回大会も開催を予定しておりますので、皆様のご参加お待ちしております。



記者:東谷 祐子

### HFC 淀川河川敷BBQ大会

6月2日(日)にBBQ大会を開催しました。フェローとその家族合わせて総勢74名が参加し、皆で協力しながらタンやハラミといった定番メニューから、さらに大きなスペアリブなど、BBQならではの出来立てを堪能しました。食事を通して様々な部署間での交流も進み、フェローにとって日々の業務への励みになるリフレッシュできる時間となりました。



記者:東谷 祐子

**おしえて  
ゆたかくん!**

豊泉家で特別な想いを持って使用している言葉【豊泉家ワード】をゆたかくんが解説いたします!

- フェロー→豊泉家では、職員・社員・従業員と言わず、同志という思いを含め、フェローと呼んでいます。
- 個室→豊泉家のサービスをご利用の皆様。豊泉家ではパーソナルを重んじ、お客様のことを「個室」と呼称しています。
- チャレンジ→神様より挑戦する使命を与えられた人たちという意味です。豊泉家ではハンディキャップをお持ちの方を「チャレンジ」呼称しています。
- 家業→人と人とのつながりを表す縁。
- 豊泉家で働く皆さんのフェロー。豊泉家を利用してくださる個室の皆様、ともに支えていた企業やボランティアの皆様との「御縁」を大切にしていきたいという思いを含め、豊泉家でつながる縁を「家縁(かえん)」と呼んでいます。
- ステーキホルダー→一般的には利害関係者の総称ですが、豊泉家では家縁でつながった外部企業および個人を意味しています。

**地域貢献への想い**

- 新田南夏祭り 7月20日(土)
- 新北島納涼盆踊り大会 8月2日(金)、8月3日(土)
- 新千里東町夏祭り 8月17日(土)
- 福井地区ふれあい祭 8月24日(土)
- 豊中まつり 10月19日(土)、10月20日(日)

今年も地域のお祭りに参加予定です。オリジナルうちわを作成して地域の皆様にお配りする予定です!

**7月 豊泉家グループ  
からのお知らせ**